

SIC Information

Vol.2 2007年6月

by Sonoda Internet Campus

インターネットキャンパスは、学習支援の手段の1つとして挙げられる「e-Learning」を教材作成から講座運営まで総合的にサポートしている機関です。

※「SIC」とはそのだインターネットキャンパスの略称です。

<http://www.sonoda-u.ac.jp/sic/>

主な記事 1面: Sonoda Internet Campus TV 本格始動
2面: e-Learningによる2007年度高大連携授業開始

特集1

Sonoda Internet Campus TV 本格始動 (略称: SIC-TV)

SIC-TVとは、 いったい何なのか?

この取り組みは、2007年1月から「そのだインターネットキャンパスメディアライブラリ」という名称で、試験的に公開してきました。その後、コンテンツを提供していただける先生方のご協力のもと、ある程度のコンテンツ数がそろい、2007年4月に本公開をする運びとなりました。

また、今回の本公開により、パソコンでの視聴に加えて、任天堂のゲーム機「Wii」の「インターネットチャンネル」を用いて、テレビでも講義を観ることができるようになりました。

これにより、パソコンでの視聴のように1画面を1人だけが観るのではなく、テレビを通して観ることで、1画面につき1人以上の視聴者が期待できるようになったのです。現在のところ「Wii」向け配信を行っている大学は本学以外にはありません。

さらに、映像配信にはファイルをダウンロードしながら順次再生していくストリーミングという技術を採用していますので、待ち時間をかけずに、素早く視聴することが可能になっています。



[講義映像ページ (大江篤先生)]

今後は、講義内容を在学生向け・高校生向け・その他(一般の方)向けの3チャンネル化し、幅広い層に視聴していただけるよう準備を進め、全学的な取り組みのひとつとして確立していきたいと考えています。

ますます充実する 講義内容

これまでのコンテンツは、各学部から1人以上の先生方にご協力いただき、現在では16のコンテンツを配信できるようになりました。加えて、人間健康学部の客員教授である伊達公子先生には、SIC-TVを紹介する映像撮影にもご協力いただきました。



[SIC-TV トップページ]

SIC-TVとは、インターネット上で本学の教員による専門分野を中心とした講義映像などを配信して、視聴者がそれをテレビ感覚で観ることができるように工夫した取り組みです。

ただ単に90分の授業を配信するのではなく、大学での授業をより分かりやすく、また大学の授業のおもしろさや学問を探究する楽しさを5~15分程度の内容にコンパクトにまとめてミニ講義としています。そのため、誰でも気軽にご覧いただくことができ、視聴には受講料は一切かかりません。

SIC-TVの講義映像配信にご興味を持たれた先生は、是非ご連絡ください。作成方法など、詳しくご案内いたします。

【SIC-TVのURL】

<http://www.sonoda-u.ac.jp/sic/tv/>

【お問い合わせ先】

情報教育センター
インターネットキャンパス
担当: 雑喉 (内線 3053)
E-mail: sic@sonoda-u.ac.jp

特集2

e-Learning による
2007 年度

高大連携授業開始

インターネットキャンパスの
高大連携との関わり

ご存知のとおり本学では、高等学校の多様な学習ニーズに応じた学習の機会を拡大するために、高大連携を積極的に行っています。本学が高大連携で高等学校に提供する授業は、高校生が一定期間集中的に大学に通い、大学生活を体験する「カレッジライフウィーク」と「e-Learning」を活用したものに大別されます。これらの取り組みは教育研究推進部が中心となって行っていますが、e-Learning を活用した高大連携にインターネットキャンパスも参画しています。

e-Learning での高大連携は今年で4年目となり、今年度もすでに3校の高等学校の延べ61名の生徒が学習しています。また、今年度から科目数は3科目から5科目に増え、さらに、高大連携で科目を修了した高校生が本学に入学した場合、「インターネットセミナー」という科目に読み替えられ、単位として認められるようになりました。

県内には、近隣に大学がない高等学校が多くあり、高大連携をたくでもできない現状のなか、「e-Learning を活用して高大連携ができるのは大変ありがたい」と喜ばれています。また、高校生からは「楽しく、とても有意義に学習できました。ありがとうございました。」などの感想もいただいています。

e-Learning という学習方法は、高校生にとっては初めて経験する場合はほとんどですので、事前に簡単な操作説明が必要になります。その説明のために、職員と本学在学生在が高等学校へ出向き、その操作説明を在学生在が行っています。また、本学側と高校側にネットワークに接続したカメラを設置し、テレビ会議のシステムを活用して、互いの映像を観ながらの開校式も毎回行っています。

今後も複数の高等学校と高大連携を行う予定です。全国でもあまり例のないe-Learning で行うこの取り組みをさらに充実させていきたいと考えています。

e-Learning による
2007 年度高大連携データ（6月現在）

高等学校名	科目名	担当講師	受講者数
川西明峰	プログラミングの基礎	山本 恒	20
	歴史学を楽しむ	五島 邦治	6
	動きのあるホームページをつくる	堀田 博史	10
宝塚西	源氏物語の世界	福嶋 昭治	1
	プログラミングの基礎	山本 恒	2
	歴史学を楽しむ	五島 邦治	2
龍野	源氏物語の世界	福嶋 昭治	20
合計			61



〔川西明峰、宝塚西、龍野高等学校における在
学生による操作説明とテレビ会議の様子〕